



かなわしよくにたいがいの
 金沢職人大学校に
 来た僕はまずはこの
 大工科の授業の様子を
 見せていただくこと
 にした



ひかりつけ
 といいて
 数寄屋などで
 使われる技術です

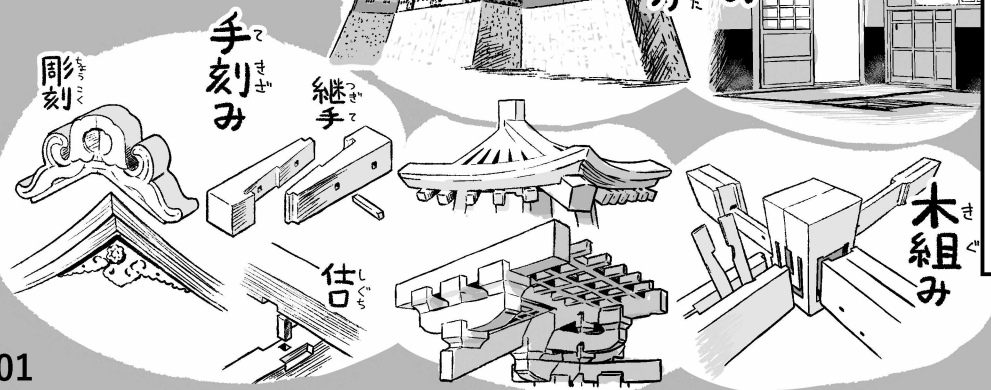
これは
 まるたはしら
 丸太柱を自然石の
 デコボコの上に
 乗せられるように
 加工してゐるんです

この他たくさん…
 大きいものから
 小さいものまで
 仕事の幅が
 とにかく広いのだ



大工科で
 学ぶべきことは
 とても多い

なにしろ大工さんが
 伝統技術をつかって
 つくるものは



基本的には
材木を
のこぎり
鋸やノミ
かんな
鉋を使って
加工していくんよ

大工科では
屋根まわりに
とりつける
装飾部分の彫刻や、

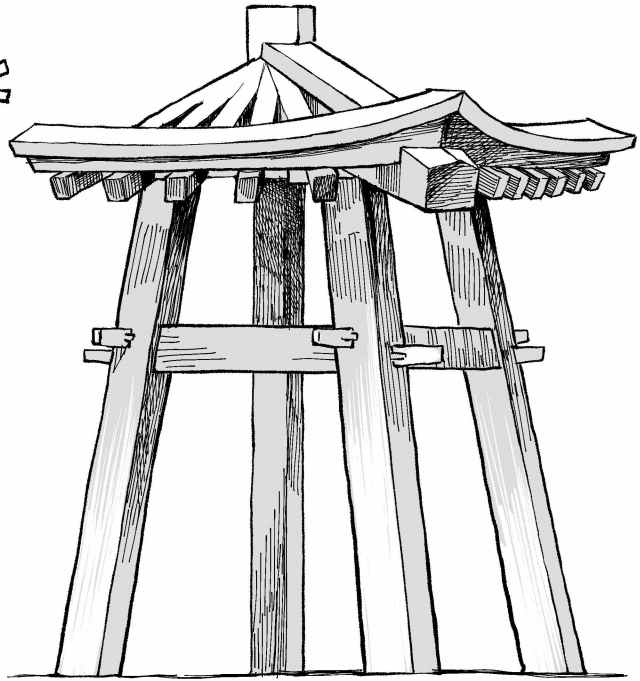
ボルトなどを
つかわずに材木同士を
組み合わせる
継手や仕口の作り方を
教えている

極めて何か…
日本の
伝統的な
形っぽいぞ…!!

これは…!!

これをつくるには
大事なことを
学ばなきゃいけないのよ

ああ…
それは
いいい…?



規矩術
いうてな

表

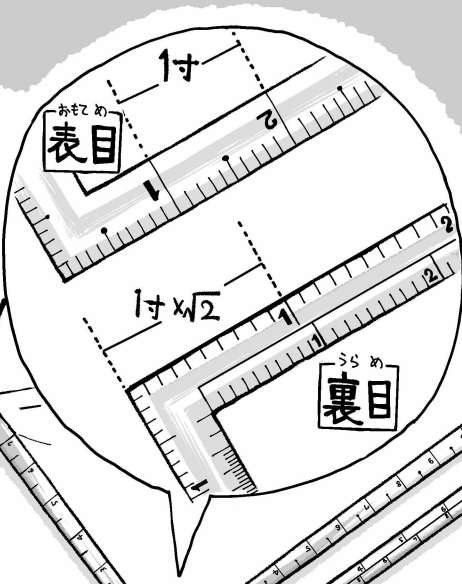
裏

7シューズ

表と裏で
目盛りが違う

ムカシ...

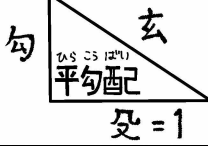
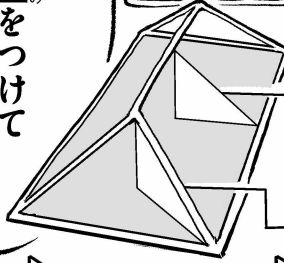
この差し金の
表目と裏目を
使いこなして



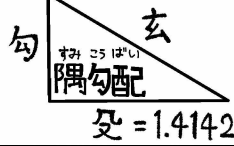
屋根の勾配

平勾配

隅勾配



勾 玄
平勾配
勾 玄
隅勾配
勾 玄
勾 玄
平勾配
勾 玄
隅勾配



勾 玄
隅勾配
勾 玄
勾 玄
平勾配
勾 玄
隅勾配

材木に墨をつけて
高さや角度
つけたりするんよ

日本に
古くから
美しい形を
伝わる

差し金で測って
計算しながら
作り出していくんや

生徒さん達によると
使うことはできても
理解し難いことは
なかなか難しい
らしい...

ムカシヨネ...

奥深い!



その規矩術をつかっ
て金沢城の
図面を引いたんよ

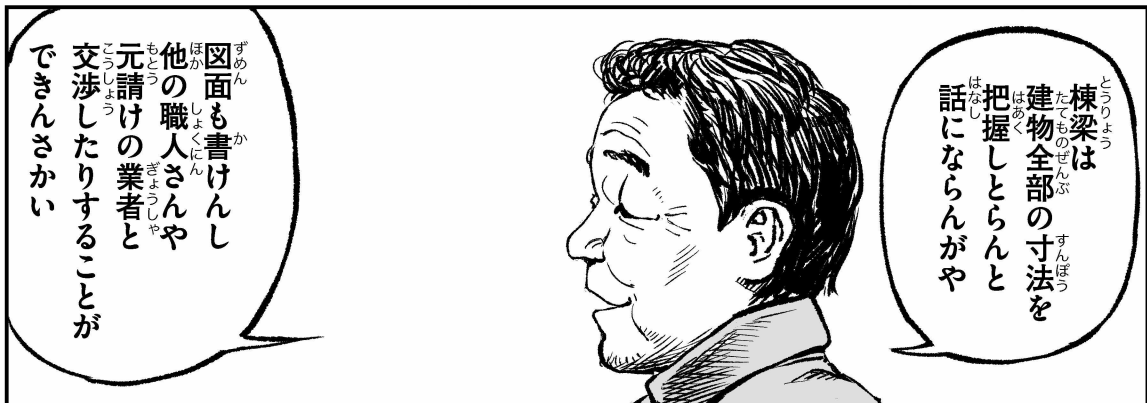
え！
かなざわじょう
金沢城を
つくったん
ですか？

うん
門とかをね



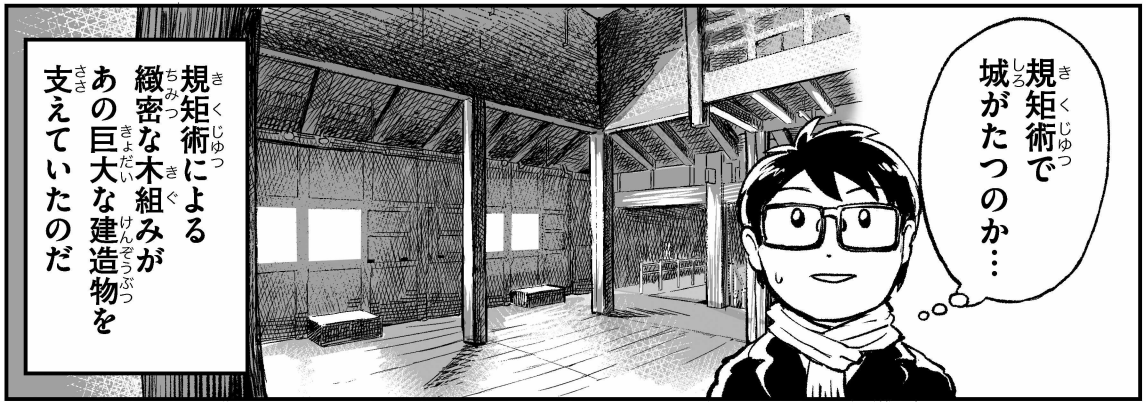
安田さんは
この職人大学の
第一期生

卒業後
金沢城の復元に携わり
鶴丸土塀の副棟梁
河北門・橋爪門の
棟梁をつとめた



棟梁は
建物全部の寸法を
把握しとらんと
話にならないがや

図面も書けんし
他の職人さんや
元請けの業者と
交渉したりすることが
できんさかい



規矩術で
城がたつのか…

規矩術による
緻密な木組みが
あの巨大な建造物を
支えていたのだ



だからこうやって
数寄屋建築の
基本を教えるながら

職大では
茶道についても
教えとるんよ



お城とは
またちがった意味で
むずかしいのは
お茶室などの数寄屋建築

流派によって
微妙なちがいがあするため
茶道の知識もなければ
いけない



貴重な
お茶室の見学に
行ったとき

定規出して
寸法測ったり
できんやろ？

授業も終わり間近…



あらゆる文化に
精通してないと
いけないんだな…



せやから
自分の体の寸法を
覚えておくんや

手のひらを
広げたら
7寸5分

ひろ
広げた手を
二つ合わせて
1尺5寸

お茶室の中の
大きさを
だいたい
こんなもんな
って体の感覚で
測ったりもするね

…すごい

7寸5分(約22.7cm)

1尺5寸(約45.5cm)



やっぱり
自分の身にしみた
感覚が大事なんよ

しなやかで
すさまじい
説得力をもつ
言葉と手だった



金沢職人ばなし（大工科・左官科・表具科）

2023年4月10日発行

漫画家 坂上暁仁

発行 公益社団法人 金沢職人大学校

〒920-0046 石川県金沢市大和町1番1号

Tel 076-265-8311 Fax 076-225-8314

Webサイト <http://www.k-syokudai.jp/>

©金沢職人大学校2023 <禁無断複製>